

注 意 報

平成16年度病害虫発生予察 注意報第1号

茶 カンザワハダニ

1. 発生地域（対象地域） 県下全域

2. 発生程度 多

3. 注意報発令の根拠

1) 巡回調査の結果、寄生葉率は3月下旬で5.9%（平年2.6%）、4月上旬で12.0%（1.4%）、発生圃場率は3月下旬で50.0%（30.5%）、4月上旬で81.3%（25.3%）と高い発生水準を維持し、さらに発生が増加する傾向にある。

2) 気象予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高い見込みであり本虫の発生に好適である。

4. 防除上注意すべき事項

1) 摘採時期が近づいているので使用基準を遵守する。

（参考）

薬剤名	濃度（倍）	使用期間（収穫前）	使用回数（以内）
コテツフロアブル	2000倍	7日	2回
ニッソランv乳剤	1000倍	10日	1回

なお、詳細は病害虫防除基準参照（348頁）。

2) 一番茶摘採前に防除が間に合わなかった園では、摘採後に防除を行う。

3) 薬剤感受性が低下しやすいので、同一系統の薬剤は連用しない。